

on・the・road:富士山ヒルクライム、県勢が表彰台独占 男子・増田選手、女子・針谷選手が優勝 / 栃木

毎日新聞 2014年06月16日 地方版

自転車ロードレースの国内最高峰「Jプロツアー」の第8戦「[富士山ヒルクライム](#)^{10+件}」(11・4キロ)が15日、静岡県小山町のふじあざみラインであった。宇都宮ブリッツェンの[増田](#)^{10+件}成幸、堀孝明両選手がワンツーフィニッシュ、那須ブラーゼンの岩井航太選手が3位に入り、県勢が表彰台を独占した。同じコースで行われた女子の国内ツアー第14戦では、栃木市の針谷千紗子選手＝ライブガーデン・ビチステンレ＝も優勝し、今季2勝目を挙げた。

レースは標高差1200メートル、平均勾配10%を一気に駆け上がるコース。上りを得意とする[増田](#)^{10+件}選手が中盤で抜け出し、最後までペースを維持し逃げ切った。ブリッツェンはチーム総合でトップに振り返り咲き。ブラーゼンもトップ10に3人が入り、4位に浮上した。

ブリッツェンの清水裕輔監督は「目標通りの結果が出せて良かった。他の選手もいい走りをしており、今月末の全日本選手権に向けて勢いがつく」と評価。ブラーゼンの清水良行監督は「チームの成長を感じられるレースになった。今度はロードレースで結果を出したい」と話した。

【松本晃】

JPT8 戦 JBCF 富士山ヒルクライム **ダブル優勝！**

ブリッツェン 増田選手優勝！！



ブリッツェンは1・2フィニッシュです。

2014/6/15(日) JPT 第8戦

JBCF 富士山ヒルクライム(静岡県小山町)

1位 増田成幸(宇都宮ブリッツェン) 42m49s 15.96km/h

2位 堀孝明(宇都宮ブリッツェン) +1m20s

3位 岩井航太(那須ブラーゼン) +1m27s

4位 リカルド・ガルシア(Team UKYO) +1m59s

5位 狩野智也(Team UKYO) +1m59s

6位 櫻井一輝(なるしまフレンド) +2m10s

7位 若松達人(GRUPPO ACQUA TAMA) +2m18s

8位 佐野淳哉(那須ブラーゼン) +2m39s

9位 雨澤毅明(那須ブラーゼン) +2m46s

10位 乾友行(湘南ベルマーレ) +2m47s 当社所属

**宇都宮ブリッツェンはチーム総合1位に返り咲き
増田選手は個人ランキング2位に浮上しました。**

針谷千紗子選手優勝！！



前回の優勝に続き 2 連勝です！

個人総合ランキングも 2 位に浮上しブラジル五輪代表の座に大きく前進です。